

羊蹄山ろく危険物安全協会総会開催

平成27年5月25日羊蹄山ろく危険物安全協会総会が開催されました。開催に先立ち、北海道危険物安全協会会長表彰の伝達式が行われ、JAようていニセコ給油所が羊蹄山ろく危険物安全協会久保会長より手渡されました。

総会終了後、会員研修会が行われ、会員一同、危険物災害の未然防止と完全管理、そして地域社会へ安全・安心を提供できることを目標として閉会いたしました。



平成26年災害発生状況

平成26年における羊蹄山ろく消防組合の災害出動総件数は2,265件で前年の2,246件と比較すると19件増加しました。

火災出動は30件で前年より2件の増加となり3名の負傷者も発生しています。

救急出動は、前年より56件増加の2,006件発生しており、年齢別にみると全体の搬送者数における高齢者(65歳以上)の割合は48%と救急出動のおおよそ半数を占めています。

救助出動は前年より9件減少の62件発生、ドクターヘリ離着陸等の支援及び自動火災報知設備の鳴動等による警戒出動は167件発生しており前年と比較すると30件減少しました。

区 町村別	火災 出動	救急 出動	救助 出動	警戒 出動等	合 計
倶知安町	8	781	24	75	888
蘭越町	6	209	4	16	235
ニセコ町	6	470	13	19	508
真狩村	2		4	8	14
留寿都村	2	2	4	8	16
喜茂別町	4	326	9	26	365
京極町	2	218	4	15	239
合計	30	2006	62	167	2265

消防指令センターからのお知らせ

その電話まだ切らないで!!



消防指令センターでは**119番通報を受信しただけでは、場所が特定出来るわけではありません。**

通報した段階で、場所が分かっていると思いきや、通話を切断してしまう方がいます。携帯電話での119番通報は、機種や天候により電波の状態が変化し情報を正確に把握できないことがありますので住所(町村名から)や目標物を伝えるようお願いいたします。

また一般電話での119番通報の際は正確な出動場所を把握するため、内容より先に場所を聞くことで早期に近くの消防署へ出動指令することが出来ます。

災害地点が特定できた後でも、緊急車両が到着するまでに現在の状況を詳しく聞きます。あわててすぐに電話を切ろうとする方もありますが、ここで色々な情報を聴取出来るか出来ないかで、消防隊や救急隊の処置が変わってきます。場所が特定された時点で緊急車両は出動しておりますので、**落ち着いて指令センターからの質問には答えてください。**

また、内容によっては、通報された方に行きたくい処置などがありますので、**焦らず、落ち着いて行動して下さい。**

～ ご協力をお願いします ～

消防だより

発行 羊蹄山ろく消防組合消防本部
〒044-0003 虻田郡倶知安町北3条東4丁目
TEL 0136-22-2822 FAX 0136-22-5367

第4号(年1回発行)

管理者就任のごあいさつ

羊蹄山ろく消防組合管理者就任に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。羊蹄山ろく消防組合は、前任の福島管理者を始め、先人各位の多大なご尽力により道内でも有数の消防本部であります。その管理者を、平成27年2月2日より務めさせていただくことになり、職責の重さに身の引き締まる思いであり



羊蹄山ろく消防組合
管理者 西江 淳二

ます。さて、羊蹄山ろく消防組合は、昭和48年に一部事務組合として発足して以来、住民の生命及び財産を火災等の災害から守るという使命を達成するため、職員等が一丸となって日々努力をしていくところであります。

しかしながら東日本大震災をはじめ大規模な自然災害や原子力災害など、複雑多様化する災害に対応するため、消防の責務はますます大きくなり、消防に寄せられる期待と信頼に応えるための強固な体制を確立することが喫緊の課題と認識しております。このような中、羊蹄山ろく地域に相応しい消防体制の整備を図ることを目的に「消防力整備10年プラン」をはじめとする消防体制の充実・強化と財政の効率化に推進してまいりたいと考えております。「災害に強い、安全で安心して暮らせる街づくり」の実現に向け、住民の皆様には今後とも、消防業務の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

議長就任のごあいさつ

平成27年第1回臨時会において、各議員皆様のご推薦をいただき、羊蹄山ろく消防組合議長に就任いたしました。



羊蹄山ろく消防組合議会
議長 青羽 雄士

羊蹄山ろく消防組合議会は、消防組合を構成している5町2村の各町村議会から選出された14名で構成されています。各町村を代表し、皆様の負託にこたえられるよう議会活動の充実につとめてまいります。

さて、社会情勢が変化中、消防行政運営においては、より高度で多様化する消防、救急ニーズに対応するため、施設整備や車両更新、資機材の充実・強化を計画的に行っており、近年心配される地震などの大規模災害への備えを図っているところであります。また、住民の皆様から期待され、信頼される消防・救急隊員の育成にも努めています。消防組合の議会といたしまして、災害から住民の皆様生命・財産を守るため、さらなる災害対応の向上が図られるよう誠心誠意、努力をしておりますので、組合議会へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第4号の主な内容

- 管理者就任のごあいさつ
- 議長就任のごあいさつ
- 羊蹄山ろく消防組合の機構
- 平成27年度一般会計予算の概要
- 羊蹄山ろく消防組合消防力整備10年プラン
- 消防の動き
- 消防指令センターからのお知らせ

【羊蹄山ろく消防組合の機構】

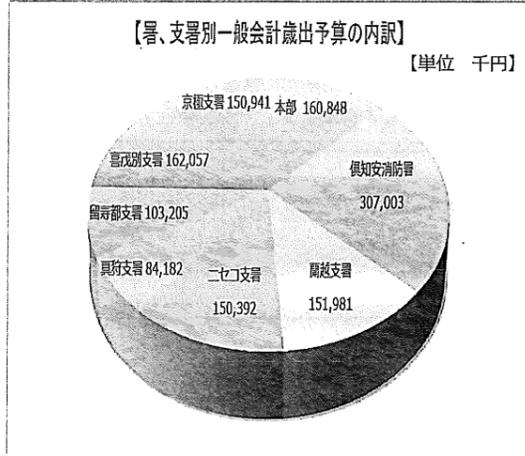
職名	所属町村役職名	氏名	職名	所属町村役職名	氏名
執行機関	管理者	俱知安町長	議長	二セコ町議員	青羽雄士
	副管理者	俱知安町副町長		俱知安町議員	原田芳男
監査	監査委員	俱知安町監査委員(職見者)	副議長	蘭越町議員	佐藤義久
		留寿都村議員(議会選出)	議員	蘭越町議員	難波修二
消防機関	消防長	羊蹄山ろく消防組合	議員	二セコ町議員	新井正治
	消防署長	俱知安消防署	議員	真狩村議員	陰能裕一
	消防団長	俱知安消防団長	議員	真狩村議員	加藤宏光
	〃	蘭越消防団長	議員	留寿都村議員	辻憲
	〃	二セコ消防団長	議員	留寿都村議員	山下茂
	〃	真狩消防団長	議員	喜茂別町議員	堀浩和
	〃	留寿都消防団長	議員	喜茂別町議員	松橋正樹
	〃	喜茂別消防団長	議員	京極町議員	村上敦子
〃	京極消防団長	議員	京極町議員	中村厚子	
		室井郁男		俱知安町議員	作井繁樹

平成27年度一般会計予算の概要

平成27年度羊蹄山ろく消防組合一般会計の概要をお知らせいたします。

羊蹄山ろく消防組合の一般会計予算の総額は、12億7,060万円9千円となっており、前年度比較4,171万1千円、3%の減額となっております。歳入の主なものとしましては、分担金及び負担金(関係町村負担金)として歳入全体の90%、歳出については消防費が98%を占め、続いて公債費(借入金の償還)となっております。

主な設備整備事業として、各署所の救急車及び消防団車両等の更新、また「火災・救急・救助」活動用資機材の新規購入並びに消防用ホースの更新、消防団員の装備の充実など、多様化する災害に対応する予算を盛り込んでおります。



羊蹄山ろく消防組合消防力整備10年プラン

羊蹄山ろく地域に相応しい消防体制を整備することを目的として進められた「消防力整備10年プラン」について、第1次プラン終了年度ある平成26年度末までの成果について報告いたします。

第1次プラン(H24~H26年度)成果

- 消防支署の24時間消防体制の構築と整備
 - 消防支署の人員確保、増員を行い、複数勤務体制とする隔日勤務が可能となり、24時間365日迅速な災害活動への対応が今年度中に全て可能となります。
- 財政と組織の効率化
 - 消防装備品の統一を図り適正な配置と予算の執行を進めています。

■ 消防救急デジタル無線施設整備と通信指令業務の一元化

デジタル無線を消防組合で整備し、また通信指令業務を一元化したことにより無駄な経費の削減と消防活動への充実・強化が図られています。

■ 救急業務及び勤務体制の新たな整備強化

災害出動態勢の見直しが行われ管轄区域外への出動が効率的になったところですが、さらに消防支署間による消防力強化に向けた協働体制が図られ、災害現場の一元化及び連携強化がされています。

■ 所属間人事異動による適材配置と組織強化

救急救命士の所属間人事異動はじめ、中間層職員の異動を通じ、知識・経験による人材育成が図られています。

第2次プラン(H27~H29年度)

- ◇ 給料体系の見直しの検討・研究
- ◇ 高規格救急隊(救急救命士搭乗)の全隊配備と救急業務の高度化
- ◇ 効率的な消防水利確保のための車両更新
- ◇ ネットワークシステム導入による財政事務などの検討・研究

第3次プラン(H30~H33年度)

- ◇ 特殊車両等の導入による消防力強化の検討・研究
- ◇ 人事異動による人材育成強化の検討・研究
- ◇ 消防施設設備の見直しと強化のための検討・研究
- ◇ 全体プランの成果と再検討課題の抽出

消防の動き

東西エリア形成運用開始

羊蹄山ろく消防組合では、「消防力整備10年プラン」を基に更に効率的な消防業務を進めるため検討・研究を重ね、二つの支署が協働し運用することにより、不足している人員等を互いの支署において補完するなど最大限に効果的なメリットを発揮し消防力を高めることを目的に二セコ支署と真狩支署を「西エリア」、留寿都支署と喜茂別支署を「東エリア」として平成27年4月1日よりスタートしました。各エリアの管轄区域を一元化することにより二つの支署の人員及び装備を活用し、可能な限りの協力体制を構築、火災等の各災害対応力の強化を図る、又は双方の消防事務を合理的に協働し行うことにより事務の軽減化が図られるなど効果的な消防運営を行い、更なる「地域住民のための消防」を目指します。

平成28年より喜茂別救急隊救急救命士運用開始

当組合管内の救急隊5隊(俱知安・蘭越・二セコ・喜茂別・京極)のうち俱知安救急隊・蘭越救急隊に続き平成28年1月1日より喜茂別救急隊の救急救命士運用が開始されます。

従前は喜茂別救急隊管轄エリアで心肺機能停止患者が発生した場合、喜茂別救急隊と他の救急隊(救急救命士)が出動。病院へ向かう途中、ドッキングをして救急救命士による処置を行っていましたが、運用開始に伴い、単独救急隊による重症者へ高度な救命処置が早期に可能となり心肺機能停止患者への救命率の向上が期待されます。

平成29年1月1日からは二セコ救急隊、京極救急隊も救急救命士の運用を開始する予定となっており、一人でも多くの住民の救命を目指しております。



羊蹄山ろく消防組合職員配置図

管理者 西江栄二	副管理者 窪田 栄	消防長 消防監 川村順二	職員120名	平成27年4月1日
消防本部				
総務課長 佐藤真由美 消防課長 司令 高橋政博 指令センター室長 (総務課付) (事)司令 高橋政博 司令 小林淳一 消防士 櫻井教記 消防士 落合浩之 消防士 中田達也	総務係 財政係 警防係 予防係 指令係 救急係	係長 司令補 高田淳二 士長 藤川 周 司令補 岡田匡弘 司令補 辻 英志 司令補 高橋秀樹 士長 佐々木貴博	主査 (兼)士長 藤川 周 (兼)司令補 高田淳二 (兼)司令補 辻 英志 (兼)士長 本田淳悟 (兼)司令補 岡田匡弘 士長 佐竹正光(平成27年度派遣) 士長 本田淳悟 (兼)司令補 加藤知也 (兼)士長 佐々木貴博 (兼)司令補 辻 英志 (兼)司令補 川口英樹 (兼)士長 宇佐美洋	主任 係
俱知安消防署長 司令長 麻生裕之				
主幹 司令 新田 実 主幹 司令 岡田秀孝 (庶務係付) 司令 住出安見 司令補 辻 英志 司令補 高田淳二 司令補 高橋秀樹 司令補 岡田匡弘 士長 佐々木貴博 士長 藤川 周 士長 北川春樹	機械係 救急係 消防一係 消防二係 消防団係 予防係 危険物係 広報係 庶務係	司令補 山下 毅 司令補 川口英樹 司令補 加藤知也 士長 大場雅之 士長 高橋修也 士長 多田 斉 士長 東本伸之 司令補 大津直輝 士長 横野 学	士長 碓 内輔 士長 宇佐美洋 (兼)士長 横野 学 士長 石川 毅 士長 庄子朋也 士長 半田元氣 (兼)士長 長田雄樹 士長 坂本昌弘	消防士 佐々木かがり 副士長 大友 崇 副士長 川本隼大 消防士 小坂修祐 消防士 岡村祐希 消防士 落合浩之 消防士 福田正博 消防士 竹村 烈
蘭越支署長 司令 浜井誠一				
主幹 司令補 阿部良秀 主幹 司令補 小寺昌明	庶務係 消防団係 予防係 広報係 消防係 救急係 機械係	司令補 谷口昌弘 士長 土本治雄 士長 丸田修史 士長 水嶋広幸 士長 山本征志 士長 上仙和幸 士長 石橋幸喜	(兼)士長 土本治雄 士長 橋本義也	消防士 宮崎教生 消防士 佐々木優太 (兼)消防士 佐々木優太 消防士 世戸将也 (兼)消防士 世戸将也 副士長 山口順平 (兼)副士長 山岡 純 副士長 山岡 純
(西 エ リ ア)				
二七支署長 司令 小林淳一				
副支署長 司令補 加賀谷光広 (庶務係付) 司令 浦野重春 司令 高橋政博 士長 大場雅之 士長 佐竹正光~指令センター平成27年度派遣	庶務係 消防団係 消防係 機械係 救急係 予防係 広報係	士長 佐々木真二 (事)司令補 加賀谷光広 司令補 福山和男 司令補 坂本 宏 司令補 渡辺勝彦 士長 岡本正治 司令補 中村裕次	士長 大友 圭 士長 福田晋也 (兼)士長 岡田将人 士長 岡田将人	副士長 富樫一貴 消防士 網瀨雄大 消防士 中田達也 消防士 佐藤優輝 (兼)消防士 川村 敬 消防士 山本貴士
真狩支署長 司令 浦野重春				
(庶務係付) 消防士 山本貴士	庶務係 消防係 機械係 予防係	士長 原田一也 司令補 小林 淳 司令補 山上忠彦 士長 川口英明	士長 須永憲治 (兼)司令補 小林 淳 (兼)士長 川口英明 (兼)士長 原田一也 (兼)士長 須永憲治 (兼)司令補 山上忠彦	消防士 宮入秀天 (兼)消防士 川村 敬 消防士 川村 敬
(東 エ リ ア)				
留寿都支署長 司令 住出安見				
(庶務係付)士長 庄子朋也	庶務係 消防係 機械係 予防係 庶務係	士長 泉 伸治 士長 渡辺 侖 (事)司令 住出安見 司令補 別府寿孝 (事)司令補 武川幸彦	士長 丹野智裕 (兼)士長 伊藤輝樹 (兼)士長 丹野智裕 士長 伊藤輝樹 士長 飯田裕介 士長 松川絃典	消防士 小出健太郎 消防士 鈴木壮馬 (兼)消防士 小出健太郎
喜茂別支署長 司令 藤巻義孝				
副支署長 司令補 武川幸彦 (庶務係付) 士長 本田淳悟	消防係 機械係 救急係 予防係 広報係	士長 渡辺敏隆 司令補 守山 仁 司令補 佐藤秀雄 士長 松田 修 士長 中村幸吾	士長 石川貴史 士長 迫立宏幸 士長 藤田正士	消防士 小田隆光 副士長 松本良太 (兼)消防士 鈴木壮馬 消防士 吉田哲也 消防士 原 弘幸
京極支署長 司令 佐古岡 淳				
(庶務係付) 士長 迫立宏幸 士長 半田元氣	庶務係 消防団係 消防係 機械係 救急係 予防係 広報係	司令補 高橋 輝 司令補 米田秀樹 士長 本間隆善 (兼)士長 佐藤真也 士長 佐藤真也 士長 藤波知也 (兼)士長 藤波知也	士長 佐藤智之 士長 小上幸樹 士長 稲田末代 士長 森田一成 士長 北川春樹 士長 子吉昌仁	消防士 櫻井教記 消防士 大島拓馬 消防士 鈴木雅之 副士長 佐藤 亮

(派遣) 俱知安町 総務部 防災担当課長 赤木裕二